

# 身近なところでも今は平成！

いつも使っている流し台ですが、この流し台にも時代の流れがある事に気が付きました。あるお客さんの流し台交換工事を行なった時の事です。

昭和時代の流し台は扉式が主流でしたが、平成の今、主流の流し台は引き出し式です。昭和の扉式は、かがんで物の出し入れをしていたので、腰に負担がかかるとの事でした。でも今の平成引き出し式は上から物の出し入れをするので、かがまずに出来ると好評で



す。実際に工事をさせていただいたお客さんに聞いてみたところ、「腰も痛くありませんね。」との事でした。最近このタイプになってから、床下収納個の需要が減るほど収納力が上がり、使いやすくなっています。扉の色も鮮やかな色

改修前のキッチン。う～ん昭和！

が多いのも此処の所の傾向です。やっぱり、キッチンはきれいで使いやすいほうがいいですよ！

気が付けば身近なところにも「今は平成」を感じた工事でした。



改修後はまさにビフォーアフター。窓枠木部の交換でさらに見栄え良く。

発行：意外と思う事でも私たちは出来ます (有) 渡辺賢工務店